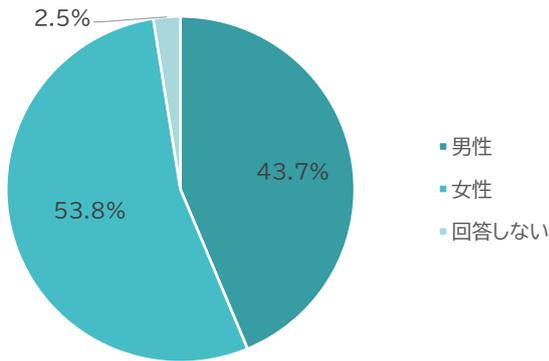


個人アンケート

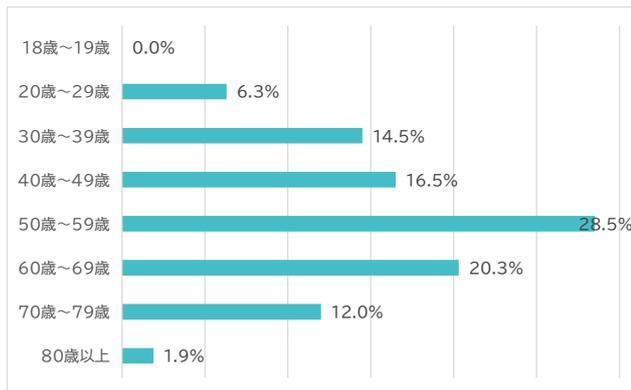
資料②-1

F1 あなたの性別をお答えください



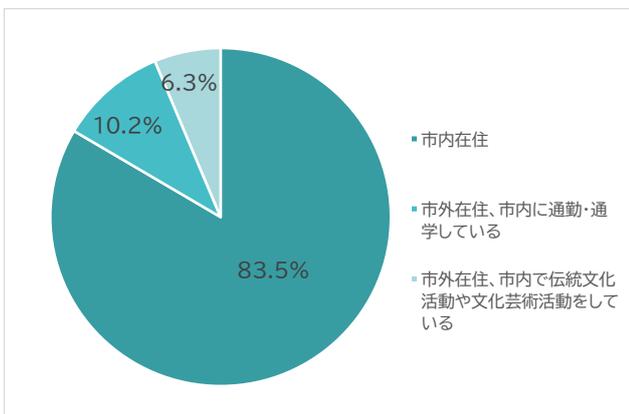
	回答数	構成比	前回
男性	69	43.7%	46.0%
女性	85	53.8%	54.0%
回答しない	4	2.5%	—

F2 あなたの年齢をお答えください



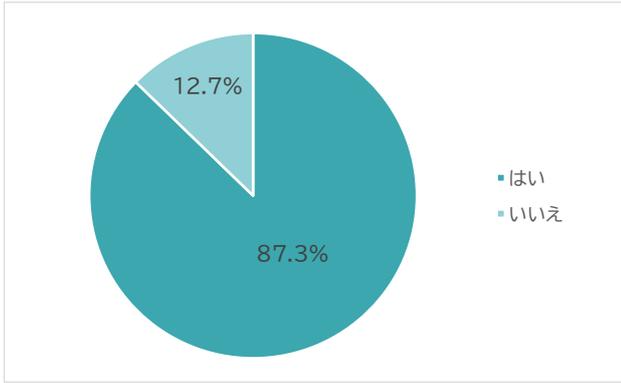
	回答数	構成比	前回
18歳～19歳	0	0.0%	1.1%
20歳～29歳	10	6.3%	2.3%
30歳～39歳	23	14.5%	12.6%
40歳～49歳	26	16.5%	19.5%
50歳～59歳	45	28.5%	27.6%
60歳～69歳	32	20.3%	14.9%
70歳～79歳	19	12.0%	17.2%
80歳以上	3	1.9%	4.6%

F3 あなたの属性をお答えください



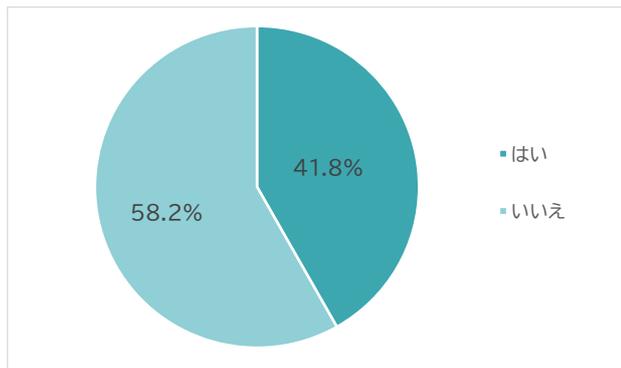
	回答数	構成比	前回
市内在住	132	83.5%	—
市外在住、市内に通勤・通学している	16	10.2%	—
市外在住、市内で伝統文化活動や文化芸術活動をしている	10	6.3%	—

Q1 伝統文化や文化芸術に興味がありますか



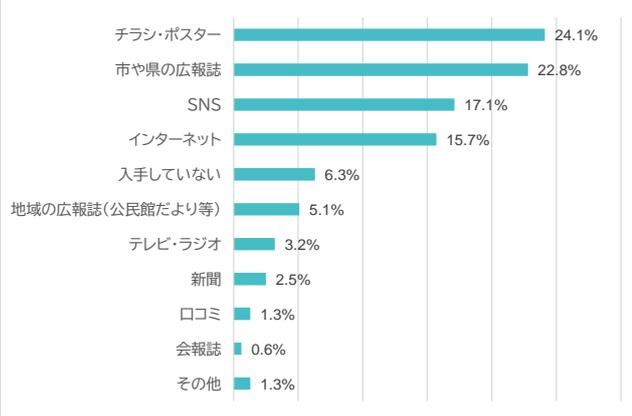
	回答数	構成比	前回
はい	138	87.3%	—
いいえ	20	12.7%	—

Q2 松江市は、令和3年3月に「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」を策定しました。あなたは、松江市がこの条例を策定していることを知っていましたか



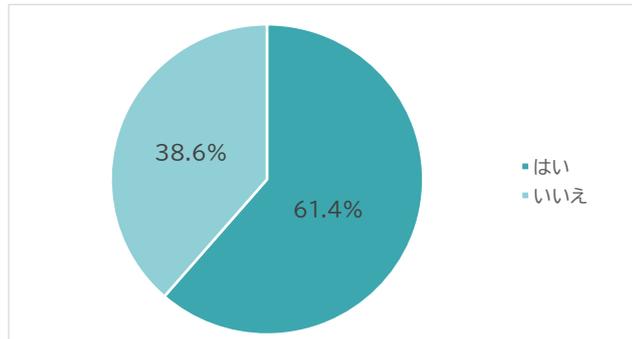
	回答数	構成比	前回
はい	66	41.8%	47.6%
いいえ	92	58.2%	52.4%

Q3 どのような方法で伝統文化や文化芸術に関する情報を入手していますか



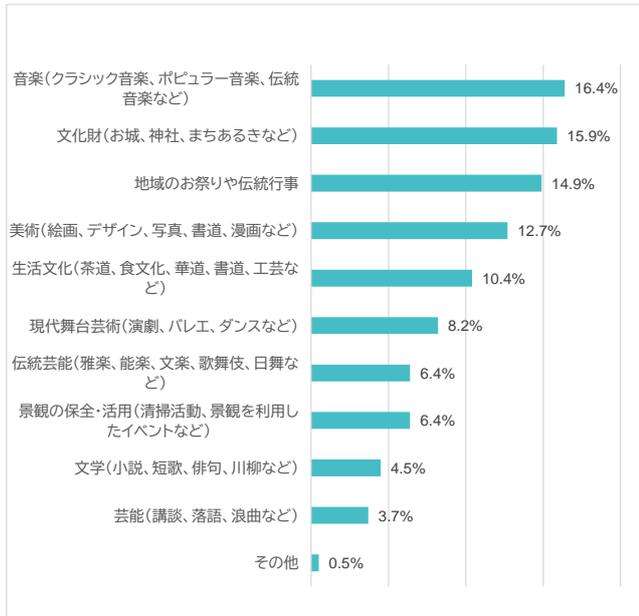
	回答数	構成比	前回
チラシ・ポスター	38	24.1%	28.3%
市や県の広報誌	36	22.8%	13.3%
SNS	27	17.1%	12.1%
インターネット	25	15.7%	10.4%
入手していない	10	6.3%	1.0%
地域の広報誌(公民館だより等)	8	5.1%	7.2%
テレビ・ラジオ	5	3.2%	7.5%
新聞	4	2.5%	7.2%
口コミ	2	1.3%	9.2%
会報誌	1	0.6%	3.8%
その他	2	1.3%	0.6%

Q4 この1年間に伝統文化や文化芸術を体験または鑑賞されましたか



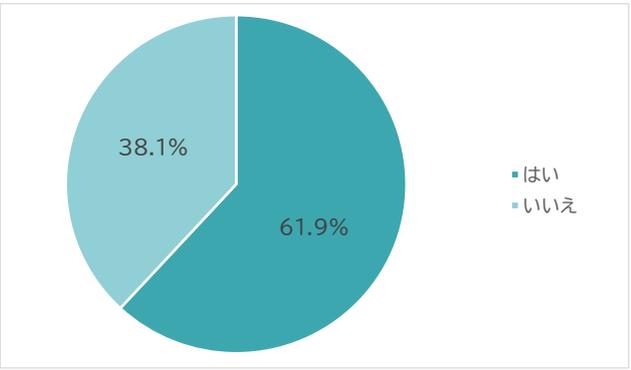
	回答数	構成比	前回
はい	97	61.4%	—
いいえ	61	38.6%	—

Q5 どのような伝統文化や文化芸術を体験または鑑賞されましたか(全てにチェックしてください)



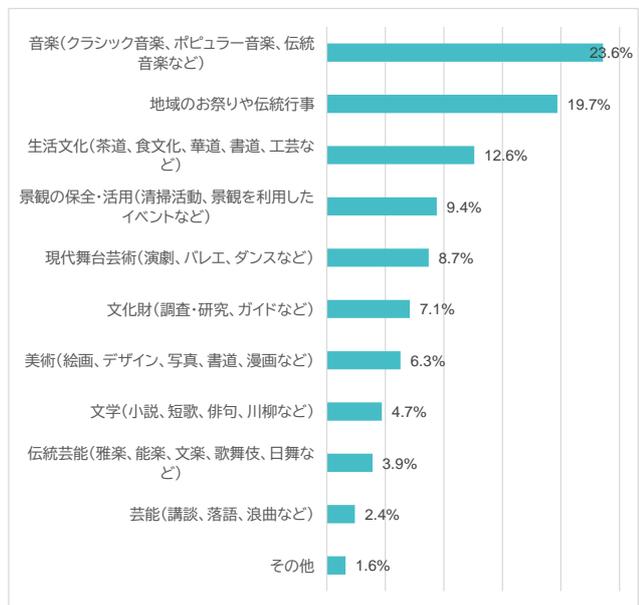
	回答数	構成比	前回
音楽(クラシック音楽、ポピュラー音楽、伝統音楽など)	62	16.4%	—
文化財(お城、神社、まちあるきなど)	60	15.9%	—
地域のお祭りや伝統行事	56	14.9%	—
美術(絵画、デザイン、写真、書道、漫画など)	48	12.7%	—
生活文化(茶道、食文化、華道、書道、工芸など)	39	10.4%	—
現代舞台芸術(演劇、バレエ、ダンスなど)	31	8.2%	—
伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、日舞など)	24	6.4%	—
景観の保全・活用(清掃活動、景観を利用したイベントなど)	24	6.4%	—
文学(小説、短歌、俳句、川柳など)	17	4.5%	—
芸能(講談、落語、浪曲など)	14	3.7%	—
その他	2	0.5%	—

Q6 この1年間に伝統文化や文化芸術の活動をされましたか



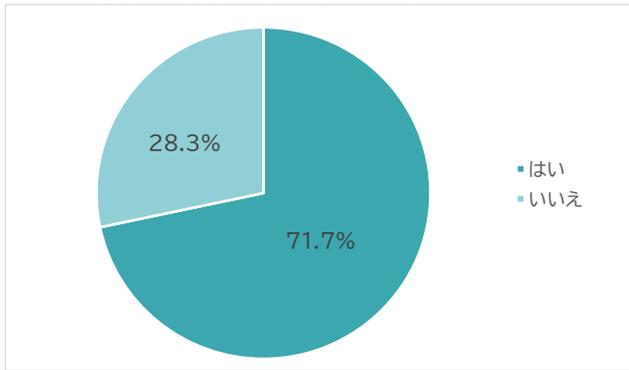
	回答数	構成比	前回
はい	60	61.9%	64.0%
いいえ	37	38.1%	36.0%

Q7 どのような伝統文化や文化芸術の活動をされましたか(全てにチェックしてください)



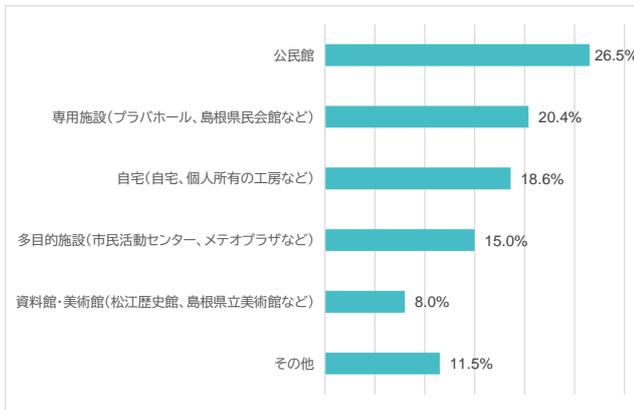
	回答数	構成比	前回
音楽(クラシック音楽、ポピュラー音楽、伝統音楽など)	30	23.6%	35.6%
地域のお祭りや伝統行事	25	19.7%	11.1%
生活文化(茶道、食文化、華道、書道、工芸など)	16	12.6%	12.2%
景観の保全・活用(清掃活動、景観を利用したイベントなど)	12	9.4%	7.8%
現代舞台芸術(演劇、バレエ、ダンスなど)	11	8.7%	10.0%
文化財(調査・研究、ガイドなど)	9	7.1%	5.6%
美術(絵画、デザイン、写真、書道、漫画など)	8	6.3%	7.8%
文学(小説、短歌、俳句、川柳など)	6	4.7%	2.2%
伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、日舞など)	5	3.9%	2.2%
芸能(講談、落語、浪曲など)	3	2.4%	0.0%
その他	2	1.6%	5.6%

Q8 伝統文化や文化芸術の団体に所属していますか



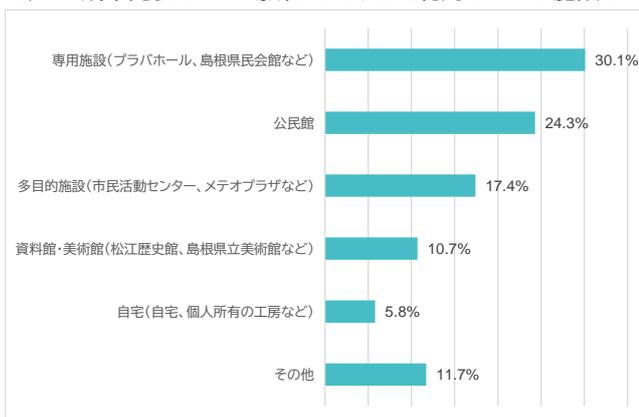
	回答数	構成比	前回
はい	43	71.7%	81.8%
いいえ	17	28.3%	18.2%

Q9 練習や創作などの活動場所として、主に利用している施設をお答えください(全てにチェックしてください)



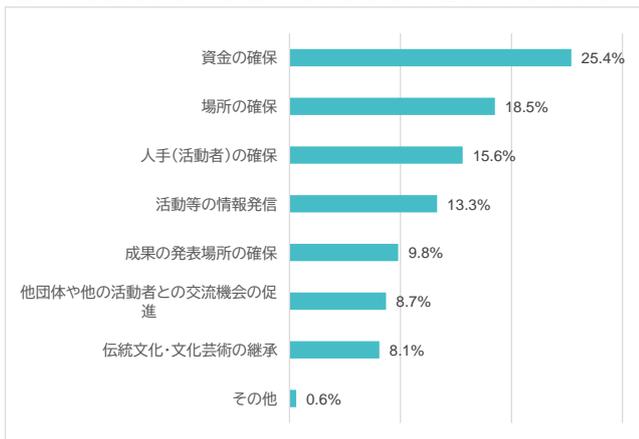
	回答数	構成比	前回
公民館	30	26.5%	16.1%
専用施設(プラバホール、島根県民会館など)	23	20.4%	35.6%
自宅(自宅、個人所有の工房など)	21	18.6%	10.3%
多目的施設(市民活動センター、メテオプラザなど)	17	15.0%	16.1%
資料館・美術館(松江歴史館、島根県立美術館など)	9	8.0%	5.7%
その他	13	11.5%	16.1%

Q10 成果発表などの場所として、主に利用している施設をお答えください(全てにチェックしてください)



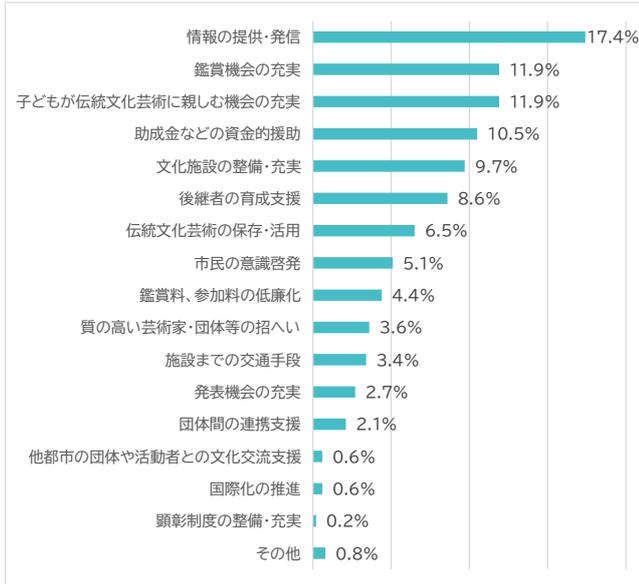
	回答数	構成比	前回
専用施設(プラバホール、島根県民会館など)	31	30.1%	43.0%
公民館	25	24.3%	15.1%
多目的施設(市民活動センター、メテオプラザなど)	18	17.4%	15.1%
資料館・美術館(松江歴史館、島根県立美術館など)	11	10.7%	9.7%
自宅(自宅、個人所有の工房など)	6	5.8%	3.2%
その他	12	11.7%	14.0%

Q11 活動をするにあたり、どのような課題がありますか(全てにチェックしてください)



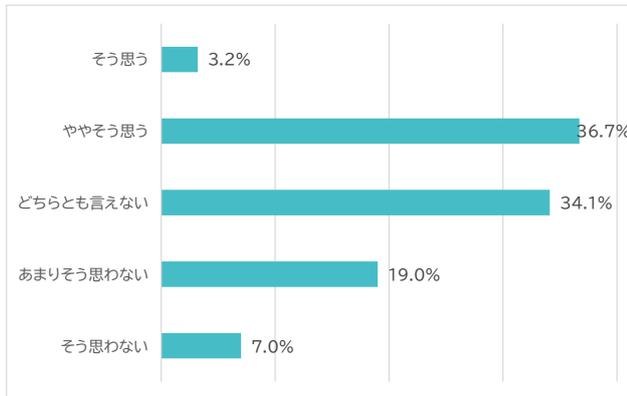
	回答数	構成比	前回
資金の確保	44	25.4%	17.7%
場所の確保	32	18.5%	10.5%
人手(活動者)の確保	27	15.6%	19.9%
活動等の情報発信	23	13.3%	8.3%
成果の発表場所の確保	17	9.8%	9.9%
他団体や他の活動者との交流機会の促進	15	8.7%	5.0%
伝統文化・文化芸術の継承	14	8.1%	7.7%
その他	1	0.6%	1.1%

Q12 伝統文化や文化芸術の振興のために、何が重要だと考えますか(3つにチェックしてください)



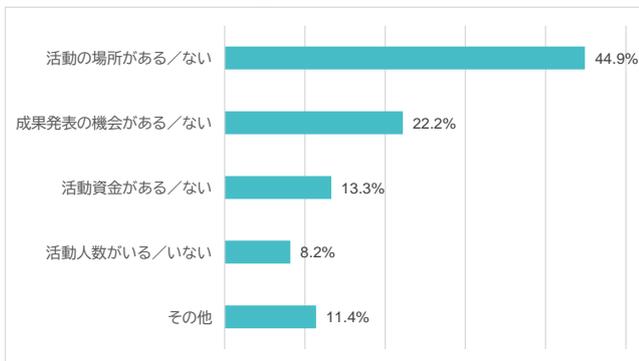
	回答数	構成比	前回
情報の提供・発信	82	17.4%	8.9%
鑑賞機会の充実	56	11.9%	11.9%
子どもが伝統文化芸術に親しむ機会の充実	56	11.9%	10.2%
助成金などの資金的援助	50	10.5%	14.0%
文化施設の整備・充実	46	9.7%	14.0%
後継者の育成支援	41	8.6%	12.3%
伝統文化芸術の保存・活用	31	6.5%	3.0%
市民の意識啓発	24	5.1%	3.4%
鑑賞料、参加料の低廉化	21	4.4%	3.4%
質の高い芸術家・団体等の招へい	17	3.6%	4.2%
施設までの交通手段	16	3.4%	3.0%
発表機会の充実	13	2.7%	5.5%
団体間の連携支援	10	2.1%	0.8%
他都市の団体や活動者との文化交流支援	3	0.6%	0.8%
国際化の推進	3	0.6%	1.7%
顕彰制度の整備・充実	1	0.2%	0.4%
その他	4	0.8%	0.8%

Q13 松江市は、伝統文化や文化芸術を活動・体験・鑑賞する環境が整っていると思いますか



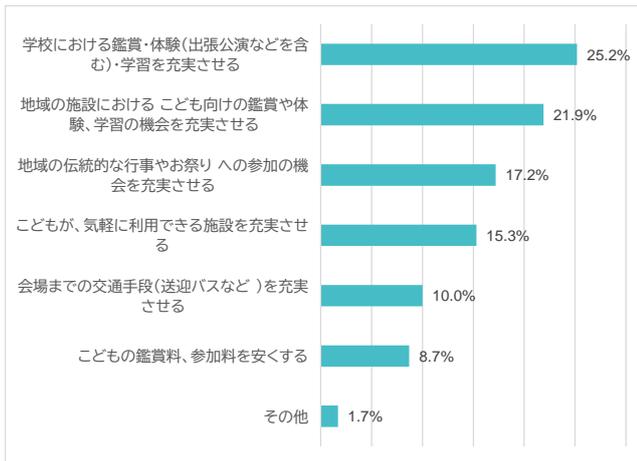
	回答数	構成比	前回
そう思う	5	3.2%	—
ややそう思う	58	36.7%	—
どちらとも言えない	54	34.1%	—
あまりそう思わない	30	19.0%	—
そう思わない	11	7.0%	—

Q14 Q13で回答した理由をお答えください



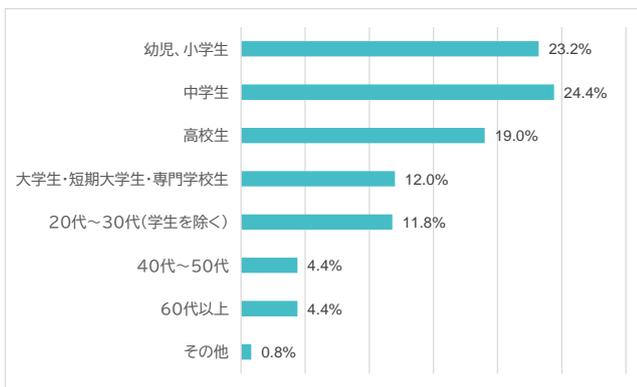
	回答数	構成比	前回
活動の場所がある／ない	71	44.9%	—
成果発表の機会がある／ない	35	22.2%	—
活動資金がある／ない	21	13.3%	—
活動人数がいる／いない	13	8.2%	—
その他	18	11.4%	—

Q15 こどもが伝統文化や文化芸術に親しむためには、どのようなことに力を入れる必要があると考えますか(全てにチェックしてください)



	回答数	構成比	前回
学校における鑑賞・体験(出張公演などを含む)・学習を充実させる	115	25.2%	—
地域の施設における こども向けの鑑賞や体験、学習の機会を充実させる	100	21.9%	—
地域の伝統的な行事やお祭りへの参加の機会を充実させる	79	17.2%	—
こどもが、気軽に利用できる施設を充実させる	70	15.3%	—
会場までの交通手段(送迎バスなど)を充実させる	46	10.0%	—
こどもの鑑賞料、参加料を安くする	40	8.7%	—
その他	8	1.7%	—

Q16 伝統文化や文化芸術の振興を図るために、どの年代に対して重点的に取り組むとよいと考えますか(3つにチェックしてください)



	回答数	構成比	前回
幼児、小学生	110	23.2%	20.2%
中学生	115	24.4%	24.1%
高校生	90	19.0%	22.4%
大学生・短期大学生・専門学校生	57	12.0%	9.2%
20代～30代(学生を除く)	56	11.8%	12.3%
40代～50代	21	4.4%	6.1%
60代以上	21	4.4%	3.9%
その他	4	0.8%	1.8%

Q17 伝統文化や文化芸術の振興について、ご意見やご要望があればご記入ください。

例:「こういうイベントがあったら参加してみたい」「こどもへの伝統文化の継承にはこういう取り組みが必要ではないか」など

・伝統文化や文化芸術を後世に残していくためには、一定行政からの支援が必要な場面はあるものの、やはり市民一人一人が松江の大切な文化を継承していく、その意識を持つことが重要だと考える。今後は市民が自主的に振興していけるような取り組みが必要。
・学校で「学習」として取り組むよりも、普段から身近に感じられる環境があるとよいと思う。
・絵画展
・伝統文化や文化芸術の範囲は広いと思うので、一括りにするのではなく、市として中心的に振興していきたいものを決め、それぞれの課題に合った振興方法を考えていく必要があると思う。
・一元的に見られるようなイベント情報
・安来節の踊り方を指導してほしい
・質を絞る前に量を工夫すべきだと思う。文化の裾野を広げれば、自ずと質も高くなる。基本は山の形になるのだから。
・伝統芸能(芸術)は、日常的に指導、広める体制が細やかに必要と思います。
・ホーランエンヤを詳しく知りたい
・国際交流を兼ねながら伝統文化や文化芸術の比較をするのは楽しそう。 ・国際交流員の方々のイベントは子供が対象や人数が少人数設定されているので参加しにくい。 ・中学生以上の親子参加などができると家族間から建設的会話が出来て良いかと思います。
・体験、鑑賞と情報発信が大切。

<p>・地域と学校、教育委員会が一体となって取り組み、それぞれが具体的な活動を行う。例えば、年一回は「松江文化の日」を制定…親しみやすい言葉…し、意識高揚を図る。又、一般の人の参加もよい。</p>
<p>・家族で行きやすい体験イベントがあると嬉しいです。ピアノ・エレクトーン弾き放題とか、楽器に気軽に触れられるとか、家族で行けるような、多少騒がしくても問題ない演奏会の頻度が増えるとか。お祭りなど</p>
<p>・体験教室・体験型出前講座</p>
<p>・まずは身近な、自分たちが住んでいる地区で、出来ることから、計画出来たら、と思います。これも賛同する人が居ればですが。但し当地区は高齢者地区です。</p>
<p>・子供神楽など学校での参加があれば良い</p>
<p>・神楽を気軽に演じり学んでみたい。体験型もあってもいいのではと思ってる、県外から移住してきて、こっちに住み始め神楽をはじめて知った。豊作祈願のお祭りや雨乞いなど島根県にはいろいろなイベントがあり、テレビではじめて知るので事前にわかるスケジュール表などがあればいいなと思いました。日付がわかれば見に行けるので。</p>
<p>・世代を超えても参加できるもの。一部の人がイベントを企画し参加する。それをテレビで知ることが多くて、残念です。</p>
<p>・まちづくりにおける「伝統文化」や「文化芸術振興」は、ソフトの部分かと思います。 ・ハードの部分で、松江らしさが失われ、全国的な「金太郎飴な”まちづくり”」が行われ無いよう切に希望します。</p>
<p>・プラザホールや私立総合体育館などで、松江市内にある和太鼓団体全員参加の和太鼓フェス開催 ・そこで成績優秀者1位2位は島根県日本太鼓ジュニアコンクールに出場</p>
<p>・他地方出身者、小学生の親です。義実家よりも学校や地域から松江の地域食を知りたいし、子どもに伝えたいです。自分には地域食を習得するには難しいし、夫婦とも料理は苦手です。義実家も高齢になり遊びに行くにくくなり、子どもに海産物の料理を伝えたいのに機会がありません。 ・どうがある地域の公民館や保育園で、どう体験できたらいいと思う ・スボ少の吹奏楽の指導者の先生方にもう少し謝礼を出したい。市から補助があったらうれしいです。</p>
<p>・展示ギャラリーの新設</p>
<p>・後継者の育成には学校・地域の中で体験・学習する機会を確保することが重要と考える。</p>
<p>・市内小中学校、高校へのポスター掲示やお知らせがやりやすいとありがたい。部活動の一環として取り組めるよう(学校の先生が講師をしなくとも地域住民で指導者の役割を補完するという事も含め)、市内文化団体と連携し文化芸術活動を組み込んでもらいたい。</p>
<p>・少子化の中、学校の生徒の行事また、部活等で確保が難しくまた、20代30代の若手の確保も困難な状態である。どうしたら確保が出来るか分からない。方法が知りたい。</p>
<p>・とにかく松江市がある程度資金援助することが必要</p>
<p>子育て世代は仕事や習い事でとにかく時間がないです。子どもたちの中で「習い事の数で競う」話が出るほど、多様な習い事で毎日が埋まっています。その中に文化芸術が選択肢として上がってくるためには、どのようにしたらいいか考えなくてはいけないと思います。 また、保護者が文化芸術に興味関心がそもそもなければ、イベントに行こうとは思わないと思います。なので、子どものうちから芸術鑑賞の機会があり、素敵だなと感じるその体験が未来に繋がっていくと思います。</p>
<p>・松江市内のあらゆるところで(県民会館やプラバホール、周辺部のホールなども使って)気軽にいろんな年代の人が音楽鑑賞や演劇を楽しめるフェスティバルをやりたい。 ・ワークショップなどの体験などもできるようにして、文化芸術の楽しさを子どもの頃から感じられるように。 ・松江でオペラ公演を毎年開催して欲しい。</p>
<p>・神楽の体験会</p>
<p>・親子で鑑賞する機会</p>
<p>・まずは親に、「小さな子どもにとって伝統文化や文化芸術に触れさせることが重要なんだ」と言う考えを持って貰える様にすることが大切。親に対しての意識改革のアプローチ。そして、子どもにそういう機会を与える事に、親がお金と時間を惜しみなく使える、余裕のある社会作りが急務。</p>
<p>・市は、プロポーザルではなく、日常的に自ら文化芸術活動に取り組む市民活動を補助する形で文化芸術振興をはかるべき</p>
<p>・松江市が誇るプラバホールの有効な活用に力を入れてほしい。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・学校で芸術の授業をこれ以上減らさないようにすることが大事。また芸術鑑賞では、鑑賞のみでなく体験できるとなおよいと思う。 ・松江市の陸上大会がなくなってしまったように、連合音楽会がなくなることはないようにしてほしい。 ・ふるさと教育の一環として地域のおまつりや行事について調べたり、ボランティアとして活躍する場を設けたりしたらいいと思う。 ・和のイベントとしていろんな団体が一緒に行うイベントに行きたい。たとえば城山のお抹茶席にお琴の演奏があるなど。
・松江城と松江歴史館で定期的に伝統文化や文化芸術の教室や体験があれば良いと思います。
・伝統文化の継承は、町内会・自治会に加入し、地域活動に参加することからだと思います。
・発表する側も鑑賞する側も自由なフリースペースの設置
・プラバホールの駐車場が少なすぎる
・文化的交流の場を作って欲しい。
・地域外への情報発信、地域外に住む松江出身者への情報提供
・活動継続するには参加者の負担が大きくなりすぎないような資金の仕組みが必要と思う。
・伝統文化を盛り上げるには、親世代の参加意欲の醸成が必要と考える。地元輩出の有名人を起用した伝統文化の鑑賞会など、ターゲットの年代を引き付けるイベントの開催が望まれる。
・ヘルン旧居前の歩行者天国化
・観光にも生きるよう、何か他のイベントとコラボして大規模なもので実施してみても
・文化や芸術は形が整ったものだけではなく、普段の生活の中にもこそ有ると思います。そんな思いや小さな活動がリスペクトされてこそ地域が生き生きと活性化するのは無いでしょうか。
・ゆるキャラに生成AIを使うようなことをしては、せっかく条例まで制定している文化振興の取組みに説得力がなくなってしまうと思います。最近市役所も文化芸術に関する子ども向けの事業をされるなど、力を入れておられるのかなと思っていたので、水を差すようなニュースに残念な気持ちになりました。そういったところに子どもやイラストレーターさんたちからの公募ではなく生成AIを選ぶような市役所が、伝統文化や文化芸術の振興を本気でしようとしているのでしょうか。この意見をどこまで責任のある方が見られるのかはわかりませんが、市役所としてきちんと文化振興をするつもりであれば、生成AIの使いどころとして、安易に芸術分野に持ち込まないようにしてほしいと思います。
・市内の伝統文化や文化芸術が網羅されたデータベースサイトがあれば、タブレット等でも気軽に閲覧でき、興味関心が湧くかと思います
・体験教室
・松江藩城主を祀る位牌や仏像、多数の由緒ある宝物が納められている西尾町円流寺は、松江城との関連性を活かして情報発信、施設整備と管理を早急に行う必要がある。
・例えば、マネしろとは言わないけども。参考になる？→『岡山うらじゃ』ただし、準備が大変そうですが (^_^;;
・伝統文化や文化芸術を鑑賞するだけでなく、体験できる施設を備えてほしい
・広く鑑賞、体験の機会→育成、練習の機会→発表の機会が必要。
・ピアノコンサートを広島まで行きました。
・小学生については、親子観劇を安く取り組みが大切だと感じている。子どものときから、劇場で観る体験は貴重だ。
・松江城での発表会
・専門家 中央から招聘していただけたら、嬉しいです。本物を子供たち見せたり、触れる機会をつくりたいです。